

業務説明資料

1 件名

横浜市民防災センター 地震・火災に関する防災啓発動画の企画制作等業務委託

2 業務目的

本事業は、市内唯一の体験型防災学習施設である横浜市民防災センターで実施している地震・火災体験ツアー内の、災害シアターで上映する12~13分程度の動画の企画・制作を業務委託するものです。「令和6年能登半島地震」をはじめ、過去の地震で得た教訓を盛り込んだ内容（地震・火災対策）を企画制作し、横浜市民防災センター来館者の防災力の向上を目的としています。

3 履行期限

契約締結日から令和8年2月27日まで

4 履行場所

横浜市民防災センター

5 災害シアター概要

(1) 場所

横浜市民防災センター 1階 約60m²

(2) 内容

地震・火災体験ツアー時に12~13分程度の防災啓発動画を上映

(3) 収容人数

30人

6 業務概要

地震・火災に関する12~13分程度の防災啓発動画の企画制作

【啓発したい内容】

○地震対策

- ・過去の映像（写真・動画）を使用し、教訓を得る事ができるもの
- ・令和6年能登半島地震の内容
- ・在宅避難を推奨していく内容
- ・地域防災拠点での活動支援
- ・液状化、長周期地震動
- ・津波予想
- ・帰宅困難者
- ・環状線等の通行不可

○火災対策

- ・地震からの火災に発展する要因について

- ・防火対策について

○共通

- ・現在、横浜市民防災センターで上映中の「ぐらがくる」と「大地震そのとき」の中間くらいの怖さ、理解レベルのもの
- ・導入は穏やかな感じから徐々にシリアスな雰囲気になり鑑賞後、地震体験にスムーズに繋がって行くシナリオ
- ・サブプロジェクトを使っての演出
- ・横浜市内での被害予想図（地震・火災・津波）

7 業務実施方針

- (1) 横浜市民防災センターのキャッチフレーズである「楽しく学んでしっかりと備える」をテーマに、来館者の増加につながるような独自性に優れた内容であること。
- (2) 視聴した後に、自分事と捉えて行動を起こす人が増える内容であること。
- (3) 過去の災害の様子を伝える場面では、今後大きな災害があった際に差し替えが容易にできるような工夫がされていること。
- (4) 現在、横浜市民防災センター内で稼働している地震シミュレーションにおいても制作素材の転用がされること。

8 提案書に必要な提案内容

- (1) 業務実施体制
- (2) 実施計画（スケジュール）
- (3) 実施内容（シナリオほか）
- (4) 類似業務の実績
- (5) 提案に対する参考見積書
- (6) 企業としての取組※
- (7) その他当該業務に必要な事項※

※ 該当がなければ提出は不要

9 留意事項

(1) 総則

- ア 受託者は本仕様書に基づき委託業務を実施するにあたり誠意をもって実施すること。
- イ 本仕様書に記載のない事項については、委託者と協議し実施すること。
- ウ 受託者は、契約締結後、体制及び連絡先について、委託者に書面で報告を行うこと。

(2) 共通留意事項

- ア タレントやモデルを起用する場合は、宿泊費や交通費を含む起用に関する全ての経費を委託料の中に見込むこと。
- イ 映像は、10年間の使用を想定し制作すること。
- ウ 制作する映像の方針・内容は、シナリオ、構成台本（絵コンテ）を作成し、委託者と十分協議し決定するものとし、委託者が意見を提示した場合はその内容を踏まえて制作すること。

エ 映像納品までの制作過程で、委託者が動画内容の確認及び修正が実施可能な期間を複数回設けること。

オ 撮影、取材に係る出演者及び第3者との調整は、委託者に情報共有の上、受託者が行うこと。

また、撮影にあたり許認可等が必要な場合には、あらかじめ委託者へその旨を報告した後、必要な手続きを行うこと。

カ 撮影に必要な機材は受託者が用意すること。

また、スタジオでの撮影が必要な場合には、スタジオ、大道具、小道具などの備品の準備も受託者が行うこと。

キ 撮影時の出演者等は、委託者と協議の上決定すること。

ク 特別な事情により、委託者が修正や変更を求めた場合は、履行期限までの期間中で反映すること。

ケ 外国語で分かるよう、翻訳やネイティブチェックは受託者が行うこと。外国語の映像への組み込み方は、委託者と協議の上で決定すること。

10 制作物について

(1) 規格等

ア 規格は下表のとおりとする。

動画尺	12分～13分程度
拡張子	.mp4
解像度	<p>全体 5760×1080 ピクセル(以下「px」)</p> <p>①中央スクリーン 1920×1080px</p> <ul style="list-style-type: none">・左右 361px ブレンディング領域・テロップ位置は 1198×1080px が望ましい (ブレンディング領域内はブレる可能性があるため) <p>②左スクリーン用 1920×1080px</p> <ul style="list-style-type: none">・右 361px ブレンディング領域・左 180px は未使用範囲のため、使用範囲は 1740×1080px <p>③右スクリーン 1920×1080px</p> <ul style="list-style-type: none">・左 361px ブレンディング領域・右 180px は未使用範囲のため、使用範囲は 1740×1080px
アスペクト比	16:3
映像エンコードビットレート	(CBR 固定ビットレート) 14mbps
フレームレート	30fps (ノンドロップ)
コーデック	H264
オーディオストリームタイプ	wav
データサイズ	音声含む 1 映像 4 GB 程度×6 種類=24GB 程度
言語	<p>①通常用 (字幕・副音声なし)</p> <p>②聴覚障害対応用 (日本語字幕)</p>

	③視覚障害対応用（副音声） ④英語用（字幕） ⑤中国語用（字幕：簡体字） ⑥韓国語用（字幕）
--	---

- イ 動画にテキストを組み込む場合は、日本語表記とすること。
- ウ 動画へは BGM 及び効果音を挿入し、素材については原則としてオリジナルかフリー音源等、著作権その他法的な問題が発生しないものを使用すること。
なお、無音で再生して使用することも考慮し、音声が無くても印象に残るような内容とすること。
- エ 出演者等を起用する場合は、肖像権その他法的な問題が発生しないものを使用することとし、権利処理等の手続きについては受託者が全て行うこと。

(2) 想定スケジュール

	7月下旬	8月上旬	9月上旬	1月上旬	1月中旬	2月上旬	2月下旬
イメージ合意							
企画・構成確定							
撮影・編集							
第1回納品				※			
協議・修正							
完成成果物							

※第1回納品の時期については、契約決定後委託者の指定する日とする。

内容については、言語①通常用（字幕・副音声なし）の映像とする。

11 納品物

- (1) 動画（USB、DVD-R、SDカード等）
災害シアターで上映する用の映像（mp4形式）
- (2) 動画で使用した素材一式